Creative Enzymes®

タイプ I サイト特異的デオキシリボヌクレアーゼ

Cat. No. EXWM-3573

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	これは、現在EC 3.1.21.4（タイプII部位特異的デオキシリボヌクレアーゼ）およびEC 3.1.21.5（タイプIII部位特異的デオキシリボヌクレアーゼ）としてリストされている酵素と共に、以前はサブサブクラスEC 3.1.23およびEC 3.1.24に別々にリストされていた大規模な酵素群です。これらはATP（またはdATP）およびS-アデノシル-L-メチオニンを□□的に必要とします。特定の短いDNA配列を認識し、認識配列から遠く離れた部位で切断します。これらは多機能タンパク質であり、EC 2.1.1.72 [部位特異的DNAメチルトランスフェラーゼ（アデニン特異的）]およびEC 2.1.1.37の反□も触媒します。
別名	タイプI制限酵素; デオキシリボヌクレアーゼ（ATPおよびS-アデノシル-L-メチオニン依存性）; 制限修飾システム; デオキシリボヌクレアーゼ（アデノシン三リン酸加水分解）; アデノシン三リン酸依存性デオキシリボヌクレアーゼ; ATP依存性DNase; タイプ1特異的デオキシリボヌクレアーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.21.3
CAS登□番号	37263-09-5
反□	DNAのエンドヌクレオリティック切断により、末端に5'-リン酸を持つランダムな二本鎖断片が生成される; ATPは同時に加水分解される
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。